

令和3年度市政ネットモニター 6月アンケート調査結果
「福島市の下水道事業全般に関するアンケート」

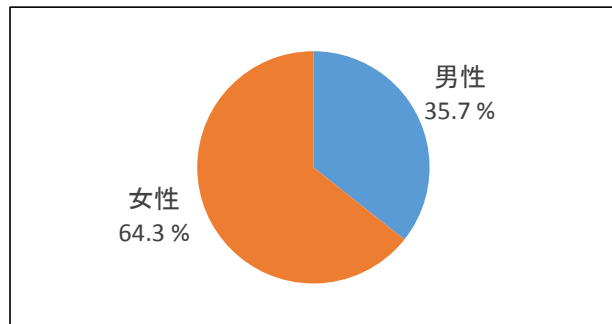
テーマ	福島市の下水道事業全般に関するアンケート
目的	本市では、汚水処理(下水道・合併処理浄化槽など)のあり方について、有識者等の意見を踏まえ見直しを検討しています。本アンケートは、見直し検討にあたり市民の皆様様の下水道事業全般に関するお考えをお聞きするため実施するものです。

調査期間	令和3年6月23日(水)～7月8日(木)
モニター数	170名(男性:59名/女性:111名)
回答数	143名(男性:51名/女性:92名)
回答率	84.1%

【今回の回答モニターの基本属性】

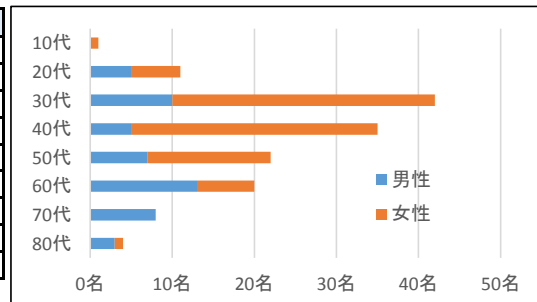
(1) 性別

男性	51名
女性	92名
合計	143名



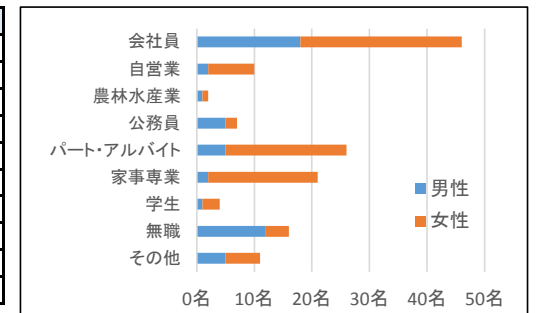
(2) 年代

年代	男性	女性	合計
10代	0名	1名	1名
20代	5名	6名	11名
30代	10名	32名	42名
40代	5名	30名	35名
50代	7名	15名	22名
60代	13名	7名	20名
70代	8名	0名	8名
80代	3名	1名	4名
合計	51名	92名	143名



(3) 職業

職業	男性	女性	合計
会社員	18名	28名	46名
自営業	2名	8名	10名
農林水産業	1名	1名	2名
公務員	5名	2名	7名
パート・アルバイト	5名	21名	26名
家事専業	2名	19名	21名
学生	1名	3名	4名
無職	12名	4名	16名
その他	5名	6名	11名
合計	51名	92名	143名

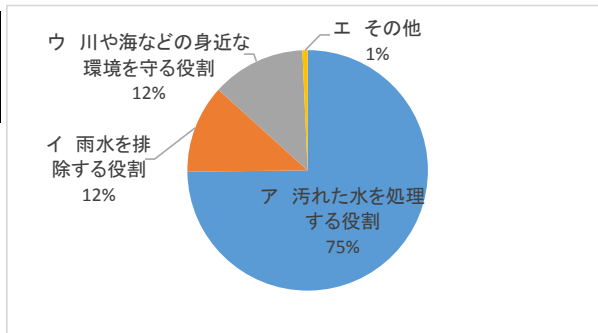


問1 (必須回答)

公共下水道には主に3つの役割がありますが、あなたが特に重要だと考える役割はどれですか？ あてはまるもの1つに○をつけてください。

ア 汚れた水を処理する役割	107名
イ 雨水を排除する役割	17名
ウ 川や海などの身近な環境を守る役割	18名
エ その他	1名

(回答者数 143名)



※「エ その他」について
・健康で持続可能な生活の推進

【下水道建設課】

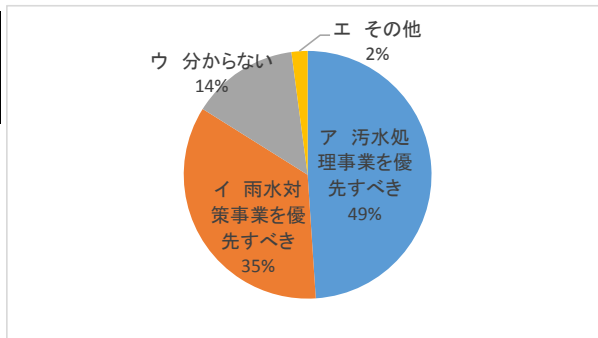
「問1」に関して7割以上の方が公共下水道の役割として「汚れた水を処理する役割」が重要であるとの回答をいただきました。

問2 (必須回答)

公共下水道は汚水処理事業と雨水対策事業を分けて整備を行っておりますが、今後、どちらを優先的に進めるべきだと思いますか？あてはまるもの1つに○をつけてください。

ア 汚水処理事業を優先すべき	70名
イ 雨水対策事業を優先すべき	50名
ウ 分からない	20名
エ その他	3名

(回答者数 143名)



【下水道建設課】

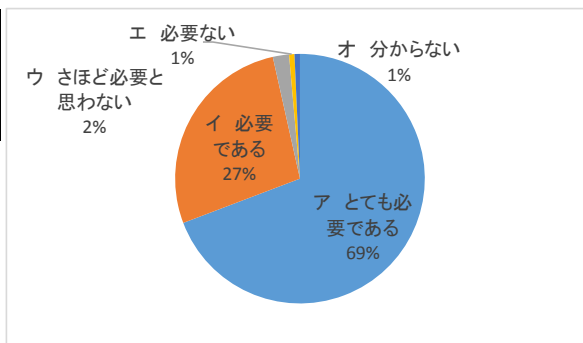
「汚水処理事業を優先すべき」と回答の回答が約5割でしたが、雨水処理事業に関しても4割弱の方が優先的に進めるべきと回答いただきました。汚水処理事業だけではなく雨水処理事業に関しても関心が高まっていると認識いたしました。

問3 (必須回答)

近年、台風やゲリラ豪雨など異常降雨が続き、災害が多発している状況となっておりますが、雨水対策の必要性についてどう思われますか？あてはまるもの1つに○をつけてください。

ア とても必要である	99名
イ 必要である	39名
ウ さほど必要と思わない	3名
エ 必要ない	1名
オ 分からない	1名

(回答者数 143名)

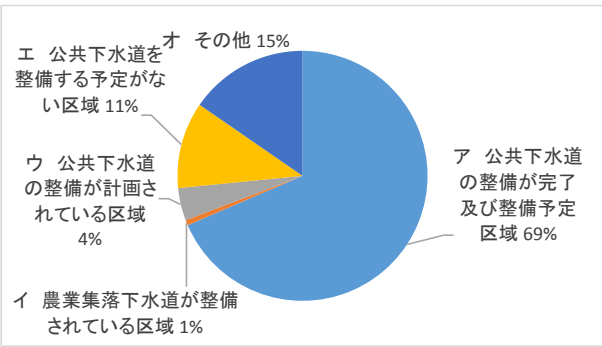


【下水道建設課】

「問3」について「とても必要である」と「必要である」の回答が合わせて9割以上となりました。雨水対策が必要とされていると認識いたしました。

問4 (必須)
 (公共下水道・農業集落下水道の計画区域をご覧いただきながら回答してください)あなたのお住まいの地区は下記のどの区域に該当しますか?あてはまるもの1つに○をつけてください。

ア 公共下水道の整備が完了及び整備予定区域(黄色の区域) ⇒質問は以上です	98名
イ 農業集落下水道が整備されている区域(青色の区域) ⇒質問は以上です	1名
ウ 公共下水道の整備が計画されている区域(赤色の区域) ⇒問5へ	6名
エ 公共下水道を整備する予定がない区域(色なし) ⇒質問は以上です	16名
オ その他(※上記のどれに該当するか分からない場合、住所を記入してください)	22名



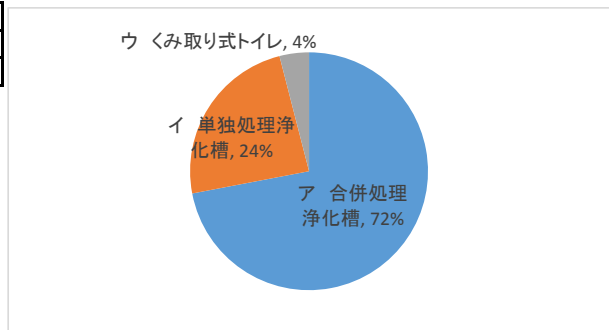
(回答者数 143名)

【下水道建設課】
 今回の回答者のうち約7割が「公共下水道の整備が完了及び整備予定区域」にお住まいということが分かりました。

問5 (問4でウ、オを選択した方)
 問4でウ、オを選択された方に伺います。あなたのお住まいの汚水処理方法はどれですか?あてはまるもの1つに○をつけてください。

ア 合併処理浄化槽 ⇒問6へ	18名
イ 単独処理浄化槽 ⇒問9へ	6名
ウ くみ取り式トイレ ⇒問9へ	1名

(回答者数 25名)

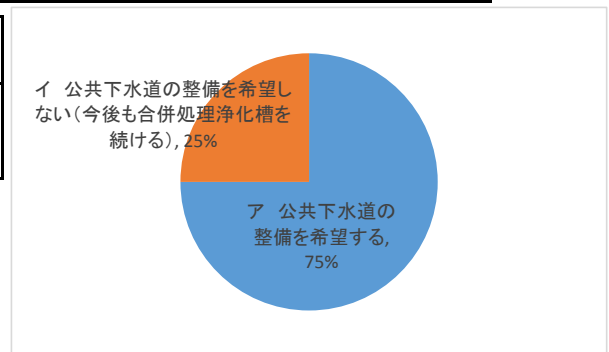


【下水道建設課】
 「問5」について7割以上の方が合併浄化槽をお使いになっていることが分かりました。

問6 (問5でアを選択した方)
 問5でアを選択した方に伺います。公共下水道の整備を希望しますか?どちらか1つに○をつけてください。

ア 公共下水道の整備を希望する ⇒問7へ	24名
イ 公共下水道の整備を希望しない(今後も合併処理浄化槽を続ける) ⇒問8へ	8名

(回答者数 32名)



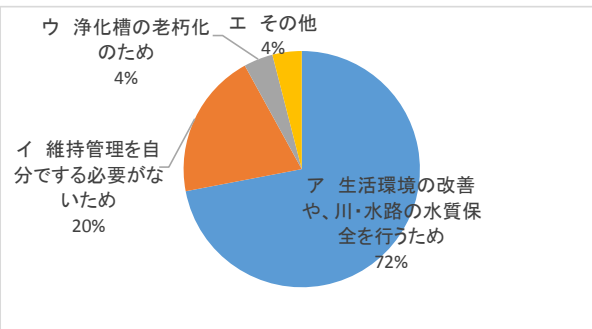
【下水道建設課】
 「問6」に関して「公共下水道の整備を希望する」が7割以上となりました。公共下水道の整備が希望されていると認識いたしました。

問7（問6でアを選択した方）

問6でアを選択した方に伺います。公共下水道の整備を希望する理由について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

ア 生活環境の改善や、川・水路の水質保全を行うため	18名
イ 維持管理を自分でする必要がないため	5名
ウ 浄化槽の老朽化のため	1名
エ その他	1名

（ 回答者数 25名 ）



※「エ その他」について
・市営住宅なのでわかりません。

【下水道建設課】

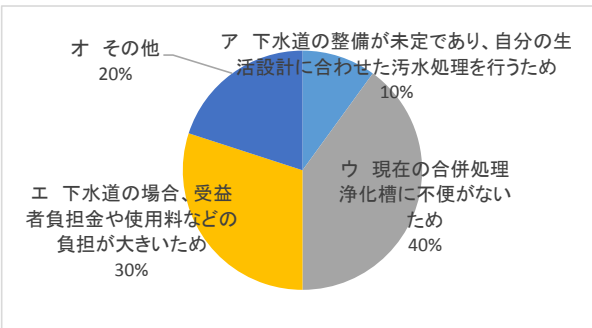
公共下水道の整備を希望する理由について「生活環境の改善や、川・水路の水質保全を行うため」が7割以上となり、公共水域の水質改善について関心が高い結果となりました。

問8（問6でイを選択した方）

問6でイを選択した方に伺います。公共下水道の整備を希望しない(今後の合併処理浄化槽を続ける)理由について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

ア 下水道の整備が未定であり、自分の生活設計に合わせた汚水処理を行うため	1名
イ 合併浄化槽でも排水基準を満たしているため	0名
ウ 現在の合併処理浄化槽に不便がないため	4名
エ 下水道の場合、受益者負担金や使用料などの負担が大きいため	3名
オ その他	2名

（ 回答者数 10名 ）



※「エ その他」について
・賃貸住宅であるため
・町内会で管理されているため

【下水道建設課】

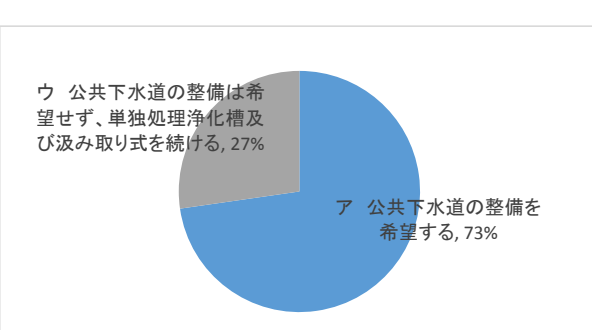
公共下水道の整備を希望しない理由について「現在の合併処理浄化槽に不便がないため」、「下水道の場合、受益者負担金や使用料などの負担が大きいため」が多い回答となりました。

問9（問5でイ、ウを選択した方）

問5でイ、ウを選択した方に伺います。公共下水道の整備を希望しますか？
どれか1つに○をつけてください。

ア 公共下水道の整備を希望する ⇒問10へ	8名
イ 公共下水道の整備は希望せず、合併処理浄化槽に切替えたい ⇒問11へ	0名
ウ 公共下水道の整備は希望せず、単独処理浄化槽及び汲み取り式を続ける ⇒問11へ	3名

（ 回答者数 11名 ）



【下水道建設課】

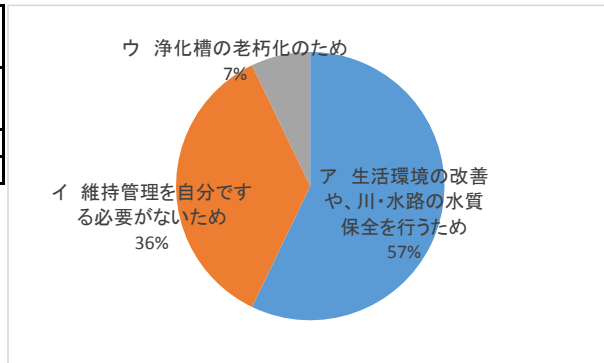
「問9」に関して7割以上に方が「公共下水道の整備を希望する」という回答になりました。公共下水道の整備が希望されていると認識いたしました。

問10（問9でアを選択した方）

問9でアを選択した方に伺います。公共下水道の整備を希望する理由について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

ア 生活環境の改善や、川・水路の水質保全を行うため	8名
イ 維持管理を自分でする必要がないため	5名
ウ 浄化槽の老朽化のため	1名
エ その他	0名

（ 回答者数 14名 ）



【下水道建設課】

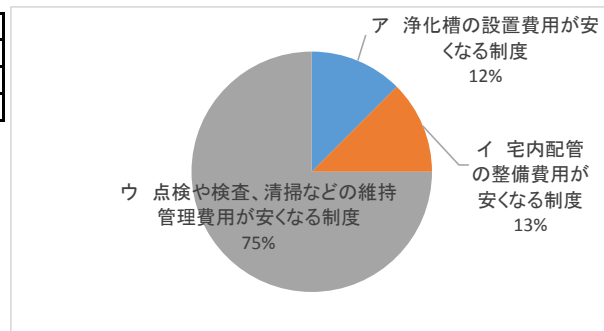
「問10」に関して「生活環境の改善や、川・水路の水質保全を行うため」が約6割となり、公共水域の水質改善について関心が高い結果となりました。

問11（問9でイ、ウを選択した方）

問9でイ、ウを選択した方に伺います。合併処理浄化槽へ切り替える際には設置費用の一部を助成する制度がありますが、もし制度が拡充されるとしたら、どのような制度があればよいと考えますか？あてはまるもの1つに○をつけてください。

ア 浄化槽の設置費用が安くなる制度	1名
イ 宅内配管の整備費用が安くなる制度	1名
ウ 点検や検査、清掃などの維持管理費	6名
エ その他	0名

（ 回答者数 8名 ）



【下水道建設課】

合併処理浄化槽へ切り替える際の費用の助成について「点検や検査、清掃などの維持管理費用が安くなる制度」が7割以上となりました。維持管理費の助成について関心が高い結果となりました。

問12（問9でイを選択した方）

問9でイを選択した方に伺います。合併処理浄化槽への切り替え予定時期はいつ頃ですか？あてはまるもの1つに○をつけてください。

ア 1～2年以内に整備する予定	0名
イ 5年以内に整備する予定	0名
ウ 5年以上に整備する予定	0名
エ 時期は考えていなかった	3名

（ 回答者数 3名 ）

【下水道建設課】

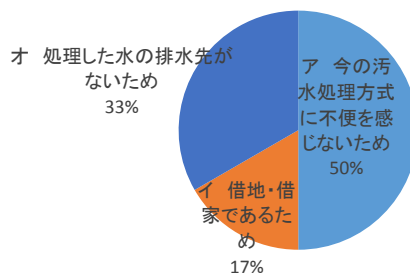
合併処理浄化槽への切り替え予定時期については回答者全員から「時期は考えていなかった」と回答をいただきました。

問13（問9でウを選択した方）

問9でウを選択した方に伺います。今後も汲み取り式及び単独処理浄化槽を続ける理由について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

ア 今の汚水処理方式に不便を感じない	3名
イ 借地・借家であるため	1名
ウ 経済的に負担が大きいため	0名
エ 高齢世帯で後継ぎがないため	0名
オ 処理した水の排水先がないため	2名

（回答者数 6名）



【下水道建設課】

汲み取り式及び単独処理浄化槽を続ける理由について半数の方が「今の汚水処理方式に不便を感じないため」との回答をいただきました。

【まとめ】

公共下水道事業は公共用水域の水質保全や公衆衛生の向上のため、50年以上その中核を担ってきましたが、老朽化する既存汚水処理施設の維持管理費の増大や、多発する自然災害への対応、人口減少などによる使用料収入の減少が見込まれるなど、課題が山積しており、効果的で効率的な整備と運営が求められています。

そのため、今後の公共下水道など本市の汚水処理の進むべき方向をお示しする「福島市汚水処理施設整備等長期計画」の策定にあたり、市民の皆様への下水道事業全般に関する考えをお聞きするために今回のアンケートを実施し、汚水処理事業だけではなく雨水処理事業に関して関心が高まっていることや、下水道への接続を希望される方が公共用水域の水質改善について意識されていることなど様々な意見をいただきました。

今回の結果を参考にしながら「福島市汚水処理施設整備等長期計画」の策定に向け検討していきたいと考えています。今回はアンケートへのご協力ありがとうございました。

【お問合せ先】福島市役所（〒960-8601 福島市五老内町3番1号）

《アンケート内容に関して》

都市政策部 下水道建設課 計画係
電話 024-525-3769(直通)

《市政ネットモニター制度に関して》

政策調整部 広聴広報課
電話 024-563-7488(直通)